

農林水産省「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォーム

第4回シンポジウム

農山漁村に広がる共創の輪

～多様な主体がつながる協働の実践～

多様な主体による共創の実践を共有し、新たな連携や協働の創出につなげます。

開催日時

2026年

10/23（金）

13:00～18:30

会場・形式

農林水産省 7階講堂

Zoomウェビナーとのハイブリッド開催

定員：会場200名／オンラインは定員なし

企業と地域の「次の一歩」を生み出す場です！

こんな方におすすめ

- 農山漁村の課題解決に関心がある方
- 地域との協働の機会や新たな連携先を探している方
- 自治体・中間支援組織・民間企業・AI企業・地域金融機関・地域の中核企業・農業者の方　など

参加申込フォーム

参加費無料！　**お申込みは左のQRコードから！**

申し込み期限：10/22（木）23:59

スマートフォンでQRコードを読み取り、申込フォームからご登録ください。

会場参加・オンライン参加とも事前申込制

問い合わせ先

運営事務局 EYストラテジー・アンド・コンサルティング　担当：河野

Email：Fumika.Kawano@jp.ey.com

農林水産省「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォーム第4回シンポジウム

13:00 **開会挨拶**

13:05 **農山漁村の現在地とこれから ～地域における官民共創の実現に向けて～**

高齢化や人口減少が進行する農山漁村において、持続可能な地域づくりを進めるため、農林水産省は、官民共創による地域課題解決や価値創造を後押しするための取組を実施してきました。本セッションでは、これまでの取組を振り返るとともに今年度事業の目的を共有し、今後、農山漁村における官民共創をさらに進めていくために必要な仕組みや連携のあり方について考えます。

登壇者



安部敏樹
株式会社Ridilover
代表取締役



河村仁
農林水産省農村振興局
農村政策部長

13:45 **共創の現場から考える ～小田原市が挑む地域課題解決～**

地域課題の解決や地域活性化に向けた取組を持続させるためには、多様なプレーヤーが主体的に関わり、共創の輪が広がる仕組みが重要です。自治体、企業、金融機関、農業従事者等が立場を越えて連携し、地域課題解決に挑む神奈川県小田原市。本セッションでは、共創が生まれ、地域に根付き、発展している背景と実践のポイントに迫ります。

登壇者



加藤憲一
小田原市長



石田尚久
さがみ信用金庫
常務理事



佐藤伸也
湘南ベルマーレ
フットサルクラブ
代表取締役社長



平澤勉
合同会社
10decades
代表

モデレーター



河村仁
農林水産省
農村振興局
農村政策部長

14:30 **休憩**

14:40 **農山漁村インパクトとファイナンスの接続 ～ツールとしての証明書の活用～**

農林水産省は、農山漁村の課題解決に貢献する企業等の取組を推し進めていくため、企業等の取組に対して証明書を発行する取組等を実施しています。本セッションでは、制度の概要や証明書発行事例、取組が創出するインパクトを評価するための基準等について紹介するとともに、インパクトの測定・管理プロセスの有用性や、証明書の取得をファイナンスに接続していく可能性について議論します。

登壇者

Coming soon !
～証明書制度やインパクトに係る有識者が登壇予定～

15:20 **農山漁村に求められるAIとは何か ～評価基準と実装の道筋を考える～**

AIを農山漁村の課題解決につなげるには、優れた技術があるだけでなく、地域の実情や課題に応じて導入し、継続的に活用・定着させていくことが重要です。本セッションでは、地域課題の解決に役立つAIソリューションをどのように活用していくかを紹介し、現場実装に向けた課題や連携体制について議論します。さらに、地域の課題を整理し、導入から改善まで伴走する人材・機能のあり方について考えます。

登壇者



石川智弘
株式会社
伊予銀行
地域創生部
課長



今井翔太
北陸先端科学
技術大学院大学
先端科学技術研究科
教授



奥田佳成
一般社団法人
AgVentureLab
執行役員
事務局長



雲雄太
公益財団法人
社会変革
推進財団 事業部
インパクト
オフィサー



藤野真人
フェアリー
デバイセズ
株式会社
代表取締役
CEO兼CTO

モデレーター



朝日健介
農林水産省
農村振興局
農村活性化
推進室長

16:10 **休憩＋現地参加者交流会**

16:40 **新たな共創のかたち ～スポーツとの共創で進める地域課題解決へのアプローチ～**

スポーツとの共創は、担い手不足の解消など地域の課題解決につながるだけでなく、アスリートのセカンドキャリアなどスポーツ界の課題解決にも寄与し、地域に新たな活力を生みだす可能性を有しています。本セッションでは、スポーツチームやアスリートが、地域の多様な主体と連携して取り組む事例を紹介し、スポーツを起点とした農山漁村における新たな共創のあり方を考えます。

登壇者



小海寛
福岡トランス株式会社
代表取締役



石川直宏
東京フットボール
クラブ株式会社

©FC TOKYO



蓮池学
PFUブルーキャッツ
石川かほく
代表

モデレーター



齊賀大昌
農林水産省
経営局
就農・女性課長

17:20 **共創を後押しする各省庁の施策 ～地域におけるエコシステムの構築に向けて～**

地域課題の解決や地域活性化に向けて、各省庁では様々な施策を展開しています。農山漁村の課題解決にも活用できるものを中心に各省庁の施策を紹介するとともに、地域課題の解決や地域活性化に向けた各省庁の課題認識や取組の方向性を共有します。また、各省庁の施策がどのような場面で連携できるのか、その可能性を探ります。

登壇者



大森康宏
総務省
自治行政局
地域政策課長



榊原秀樹
金融庁総合政策課
サステナブルファイナンス
推進室長（兼）チーフ・
サステナブルファイナンス
・オフィサー



中橋宗一郎
国土交通省
国土政策局
総合計画課長



芳田直樹
中小企業庁
経営支援部
商業課長

モデレーター



朝日健介
農林水産省
農村振興局
農村活性化推進室長

18:00 **全体閉会後、現地参加者交流会タイム**

18:30